

# 2025年3月期上期 決算説明

2024年11月11日

東京コスモス電機株式会社

前年同期と比較し売上高は減収。材料費の上昇、研究開発投資の増加により利益面でも減益。

(百万円)	2024年3月期 上期	2025年3月期 上期	前年同期比	
			金額	比率
売上高	5,293	5,170	△123	△2.3%
営業利益	691	543	△148	<b>△21.4%</b>
営業利益率	13.0%	10.5%	-	-
経常利益	849	479	△369	△43.5%
経常利益率	16.0%	9.2%	-	-
当期純利益	586	295	△291	△49.6%
当期純利益率	11.0%	5.7%	-	-
期中平均為替レート	141.27	153.17		

通期予想に対しての進捗としては売上・利益ともに順調に進捗をしている。

(百万円)	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (通期予想)	2025年3月期 上期	進捗率
売上高	10,434	10,000	5,170	51.7%
営業利益	1,261	850	543	63.9%
営業利益率	12.1%	8.5%	10.5%	-
経常利益	1,403	800	479	59.9%
経常利益率	13.5%	8.0%	9.2%	-
当期純利益	962	560	295	52.6%
当期純利益率	9.2%	5.6%	5.7%	-
期中平均為替レート	144.56	135.00	153.17	-

- ▶ 可変抵抗器事業は前年同期比で減収増益
- ▶ 車載用電装部品事業は前年同期比で増収減益

可変抵抗器				
			<u></u> <u></u>	======================================
(百万円)	2024年3月期 上期	2025年3月期 上期	金額	<b>司期比</b> 比率
	2 162	2.004		
<b>元</b> 上同	2,162	2,004	Δ158	<b>△7.3</b> %
セグメント利益	595	654	+58	9.8%
セグメント利益率	27.5%	32.6%	-	-

### 主な増減要因

- ・無線機の需要増加
- 中国のガソリン車販売の減少により需要減少

車載用電装部品			
(百万円)		2025年3月期 上期	前年同期比
 売上高	2,975	3,087	金額 比率 +112 3.7%
セグメント利益	418	385	△32 △7.7%
セグメント利益率	14.0%	12.4%	

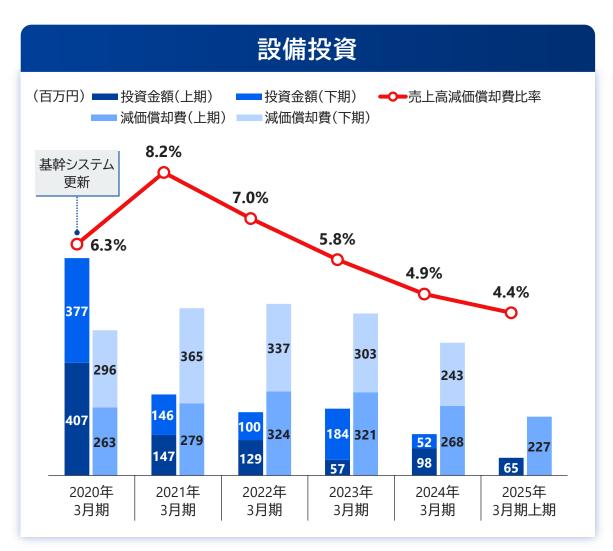
#### 主な増減要因

- ・オフロード車や農機の需要減少
- 国内乗用車生産が堅調に推移

## 設備投資•研究開発費推移



設備投資が抑えられているが、研究開発への投資が進み、売上高研究開発費率は上昇傾向







#### ■ 本資料の取り扱いについて

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績や結果は、 市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。 当社は、本資料の情報の正確性あるいは完全性について、 何ら表明及び保証するものではありません。